innoinno

cookiray

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意 ..... 2 〜 4
使用上のお知らせ 5
使用上のお願い 5
各部のなまえ ..... 6 〜 7
取り付け前の準備 ..... 8 〜 9
- 付属品の確認 8
- 製品の準備 9

取り付けかた ..... 10 〜 12
使いかた 13
お手入れのしかた ..... 14 〜 18
- お手入れする個所・お手入れの時期について ..... 14 〜 15
- プレフィルターおよび本体のお手入れ ..... 16 〜 17
- 各フィルターについて 17
- 脱油・脱煙・脱臭フィルターの交換のしかた ..... 17 〜 18

故障かなと思ったら 19
アフターサービス 20
修理を依頼されるときは 21
仕 様 21
保証書 22

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用される前に必ず本書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

1P02 1881

安全上のご注意

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けをおこない、安全に正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区別しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告：**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**

⚠注意：**人が傷害を負う可能性および物的損害＊の発生が想定される内容。**

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

⃠記号は行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警告

換気をする

●調理機器にガス燃焼器具を使用する場合は、必ず換気をすること

本製品は屋外との換気をおこないません
調理機器にガス燃焼器具を使用する場合は、換気扇を回すか窓を開けるなどして、必ず換気をおこなってください
換気が不十分な場合、一酸化炭素中毒により最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります

使用禁止

●七輪や囲炉裏など、炭火での使用はしないこと

一酸化炭素中毒により最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります

⚠警告

ブレーカーを切る

- 取り付けの際は必ず分電盤のブレーカーを切ること
  感電やけがをするおそれがあります

分電盤

分解・修理・改造禁止

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
  発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります

取付禁止

- 浴室など湿気の多い場所や常時高温となる場所（35℃以上）には取り付けないこと
  火災・感電の原因になります

被覆禁止

- 製品を布や紙、アルミ箔等で覆って使用しないこと
  火災、やけど、破損の原因になります

使用禁止

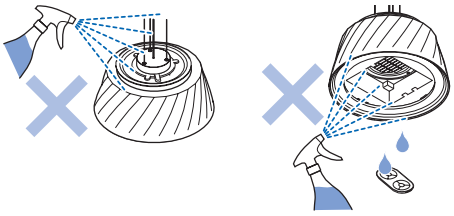
- 交流 100V 以外では使用しないこと
  火災・感電の原因になります

取付禁止

- 傾斜した天井や壁面には取り付けないこと
  本製品は天井面取付専用です
  指定場所以外に取り付けると、火災や落下によるけがのおそれがあります

水かけ禁止

- リモコンや電気部品（モーター・基板等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと
  ショート・感電のおそれがあります

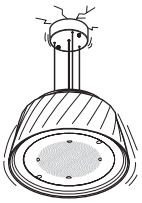


使用禁止

- 調理器具の高さは 15cm 以下の物を使用すること
  また、調理器具口の最大カロリー数は 4.7kW（4,000kcal）以下の物を使用すること
  火災や製品の破損につながります

取付注意

- 重量に耐えうる場所に確実に取り付けること
  取り付けに不備があると、落下によりけがをするおそれがあります
  取り付け部の強度がわからない場合は、取り付け前に必ず工務店にご相談ください



禁 止

- 本体にぶらさがったり故意にゆらさないこと
  破損、故障の原因になります
  落下や転倒してけがのおそれがあります

禁 止

- ガス漏れのときは、電源を入 / 切しないこと
  爆発・引火のおそれがあります

取付注意

- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
  誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります

禁 止

- 調理機器の使用中には絶対にお手入れはしないこと

ブレーカーを切る

- お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ること
  感電やけがをするおそれがあります

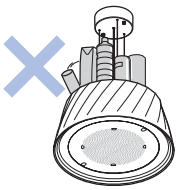
分電盤

使用禁止

- 天ぷら等調理油の過熱により火災のおそれのある調理はしないこと
  火災や製品破損によるけがの原因になります

禁 止

- 本体の上に物を置かないこと
  落下によりけがをしたり、火災や故障の原因になります

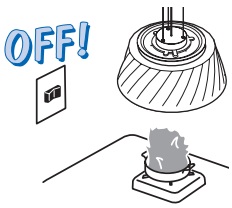


⚠注意

運転停止

● 調理中、油に火がついたときは、運転を止めること

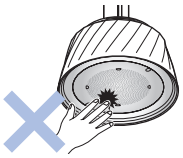
運転をしていると、火の勢いがより強くなり火災の原因になります



接触禁止

● 調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないこと

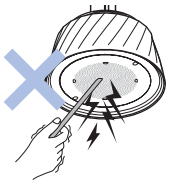
フィルターや部品が落下して、やけどやけがをするおそれがあります



接触禁止

● 運転中は指や物を絶対に入れないこと

けがをするおそれがあります



使用禁止

● 本体に異常な音や振動が発生した場合、使用しないこと

本体・部品の落下によりけがをするおそれがあります

禁 止

● 室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用する際は運転をしないこと

本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転をしたときに薬剤成分が放出され、健康を害する原因になります

殺虫剤の使用後は、十分換気をしてから運転してください

使用禁止

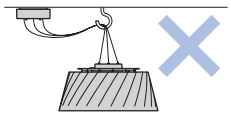
● 調光器と組み合わせて使用しない

調光機能付き壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください

火災や故障の原因になります

使用禁止

● コードハンガーのような取付位置を調整する器具を使用しない



手袋をする

● 取り付けの際は、必ず厚手の手袋をすること

けがをするおそれがあります

落下注意

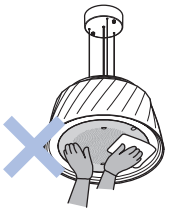
● お手入れの際は部品を落とさないように両手でしっかりと支えること

落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります

落下注意

● フィルターを本体から取りはずさずに、図のような状態でお手入れをしないこと

落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります



水かけ禁止

● お手入れの際などに、吹出し口から中に物を入れたり、水や洗剤をかけないこと

故障の原因になります

取付注意

● お手入れの際にはずしたフィルターや部品の取り付けは確実におこなうこと

落下によりけがをするおそれがあります

注 意

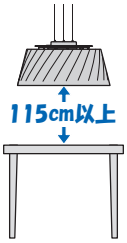
● シェード内部のお手入れをする際は本体やLED 光源が十分冷めてからおこなうこと

やけどをするおそれがあります

取付注意

● 本製品の下端とテーブルとの距離は 115cm 以上とること

樹脂が変色、変形したり、火災の原因になります



必ず守る

● 必ず全てのフィルターを取り付けた状態で使用すること

火災や故障の原因になります

必ず守る

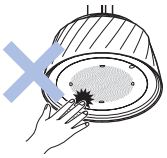
● 製品取付後はワイヤー長さの調整をしない

落下や転倒により、けがをするおそれがあります

接触禁止

● 点灯中はシェード、照明カバーおよびその周辺には、手を触れないこと

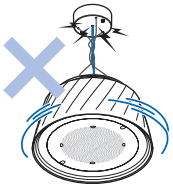
高温になるため、やけどをするおそれがあります



回転禁止

● 本体を回さないこと

配線やワイヤーが製品にからまり製品の故障につながるおそれがあります



■ リモコンについて

禁 止

● 指定以外の電池を使用しないこと

破裂したり、発熱してけがややけどをするおそれがあります

正しく入れる

● 電池の＋／－を表示どおり正しく入れること

破裂したり、発熱してけがややけどをするおそれがあります

使用上のお知らせ

- 照明の点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が発生することがあります。

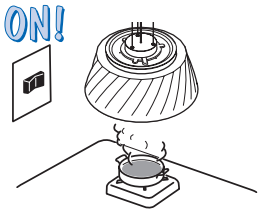
LED 光源について

- LED 光源には個体差があるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED 光源は、お客様自身でのお取替えはできません。
- LED 光源を直視しないでください。目の痛みの原因になります。
- 非常に短時間の停電が発生した場合、照明の点灯状態が変わる場合があります。

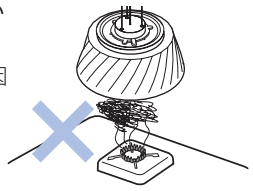
使用上のお願い

- **調理機器は本製品の真下で使用してください**
  吸い込みが悪くなります

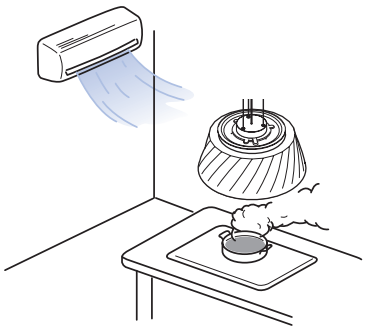
- **本製品の下で調理機器を使用するときは、必ず製品を運転してください**
  運転しないと本体内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります



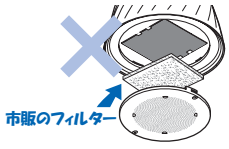
- **調理機器の空焚きは絶対にしないでください**
  本製品の損傷や高熱による故障の原因になります



- **エアコンの風が直接あたらないようにしてください**
  風を受けると、吸い込みが悪くなります



- **市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください**
  吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります
  性能を維持するため、専用のフィルターを使用してください



- **本製品の照明を点灯しているとき、近くでテレビやラジオを使用されますと、雑音が入る場合があります**
  その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください

- **汚れてきたらその都度お手入れをしてください**
  特に下端部は油汚れがつきやすいので、滴下する前にふき取ってご使用ください

- **フィルターを幼児の手の届くところに置かないでください**
  誤ってフィルターを口に入れたり、飲み込んだりした場合は、すぐに医師の診断を受けてください

- **フィルターは本製品以外には使用しないでください**

- **フィルターは定期的に交換してください**
  本製品内部には、脱臭フィルター・脱煙フィルター・脱油フィルターの 3 種類のフィルターが搭載されています
  長期間交換しないで使用しつづけると、煙や油・においが除去できずに、室内に放出されてしまいます

  交換の目安：
  脱臭フィルター… 1 年
  脱煙フィルター… 1 年
  脱油フィルター…油汚れや油のにおいにお気づきの際にその都度交換してください。

  （交換用フィルターのご案内については 20 ページをご覧ください。）

- **室内全体の換気は別途おこなってください**
  本製品は調理機器が燃焼時に発生する有害物質を除去することはできません
  建築基準法に従った換気設備が別途必要となります

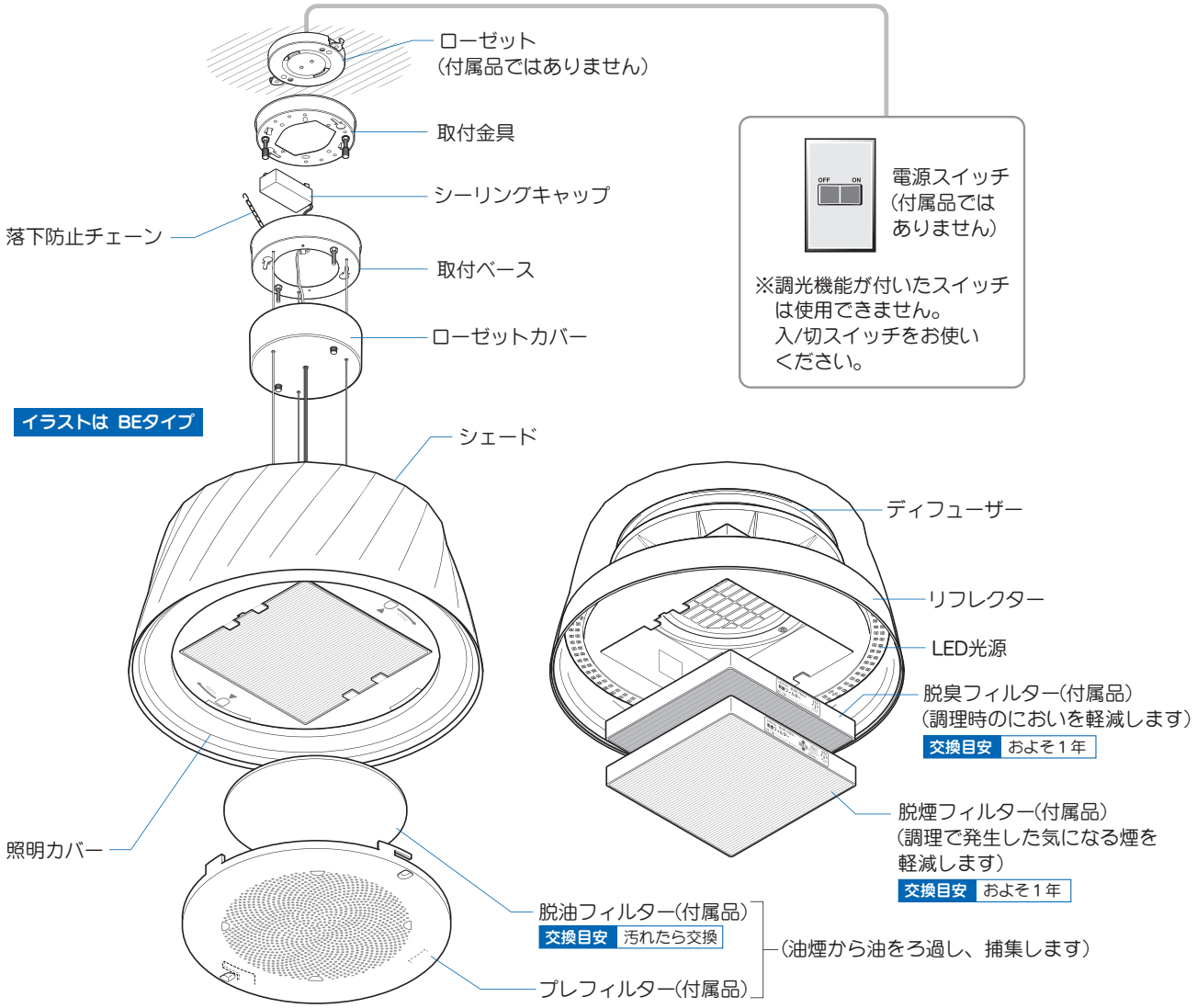
- **部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります**
  本製品近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください

- **リモコンを落としたり、踏まないでください**
  故障の原因になります

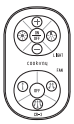
- **本製品は煙を取り除きますが、多量の煙や料理がこげた際に発生する煙などは除去できない場合があります**
  一時的に室内へ煙が充満しますので、窓を開けるなど、換気をおこなってください

各部のなまえ

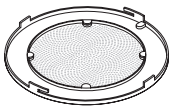
■ 本体



■ 付属品

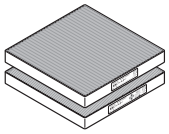


リモコン
(ボタン電池付【お試し用】)
〔1 個〕



プレフィルター
〔1 枚〕

脱油フィルター
〔5 枚〕



脱煙・脱臭フィルター
〔各 1 枚〕

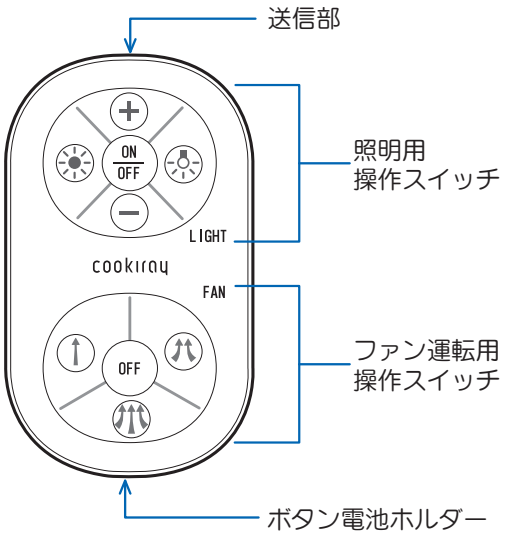
止めねじ
〔2 本〕
※ 配線器具にハンガーがある
場合の取り付けに使用

取付ねじ
〔2 本〕
※ 配線器具にハンガーがない
場合の取り付けに使用

■ リモコン

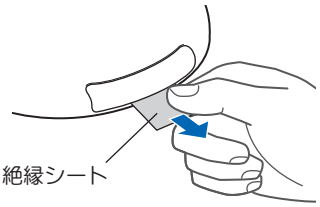
クーキレイの操作はすべて付属のリモコンでおこないます。

リモコン	CR-3



■ リモコンの準備

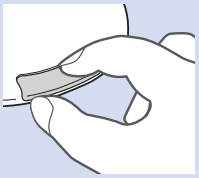
リモコンにはあらかじめ電池が入っています。
ご使用の前に絶縁シートを引き抜いてください。

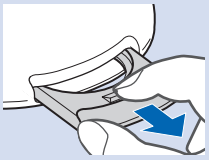


電池交換のしかた

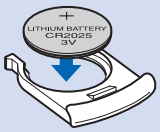
1） リモコン底部の電池ホルダーを引き出します。

ホルダーの切れ込みにツメを入れ、ホルダー全体を手前にスライドさせます。





2） 付属品のボタン電池を、＋／－を間違えないように電池ホルダーに入れます。



使用電池	CR-2025

3） 電池ホルダーをリモコンにしっかりと戻します。

⚠注 意

禁 止

● 指定以外の電池を使用しないこと
破裂したり、発熱してけがややけどをするおそれがあります

正しく入れる

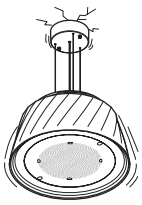
● 電池の＋／－を表示どおり正しく入れること
破裂したり、発熱してけがややけどをするおそれがあります

取り付け前の準備

⚠警告

取付注意

● 重量に耐えうる場所に確実に取り付けること
取り付けに不備があると、落下によりけがをするおそれがあります
取り付け部の強度がわからない場合は、取り付け前に必ず工務店にご相談ください



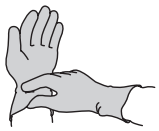
ブレーカーを切る

● 取り付けの際は必ず分電盤のブレーカーを切ること
感電やけがをするおそれがあります

⚠注意

手袋をする

● 取り付けの際は、必ず厚手の手袋をすること
けがをするおそれがあります

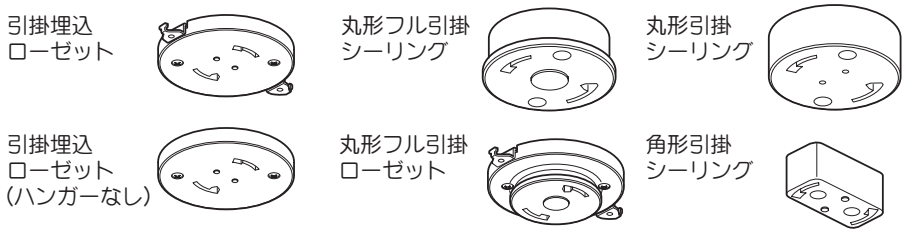


次のような場所には取り付けできません。

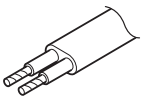
- 傾斜した天井
- 壁面
- 火災警報器から 1.5m 以内
- 補強のない天井
- 不安定な場所

■ 取り付け可能な配線器具の確認

○ 取り付け可

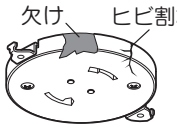


×取り付け不可



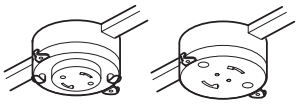
配線のみ

- 以下の配線器具には取り付けないでください。
  火災、感電、落下の原因になります。
  また、配線器具の交換・取り付けは必ず電気設備技術基準に従って法的有資格者に工事を依頼してください。
  有資格者以外の電気工事は禁止されています。



破損しているもの

ガタつくもの



ケースウェイに取りついているもの

■ 壁スイッチの確認

- 壁スイッチは専用のものを設置してください。(交流・単相 100V)
- 調光機能付きのスイッチは使用できません。一般の入／切スイッチをご使用ください。
- 配線材・壁スイッチは付属していません。別途お求めください。
- リモコンの紛失、電池切れ時に壁スイッチで照明の入／切ができます。
  ただし壁スイッチでは、ファンの運転や、照明の調光はできません。

⚠注意

使用禁止

● 調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付き壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください
火災や故障の原因になります

付属品の確認

梱包箱から本体、付属品を取り出し、6 ページの付属品一覧により不足がないか確認してください。

お願い

- 取付作業の際はキズ・破損のないように十分注意してください。
- 床で作業する場合、本体および床にキズをつけないため、必ず保護シート等を敷いた上で作業をおこなってください。

製品の準備

1 ビニールタイをはずします。

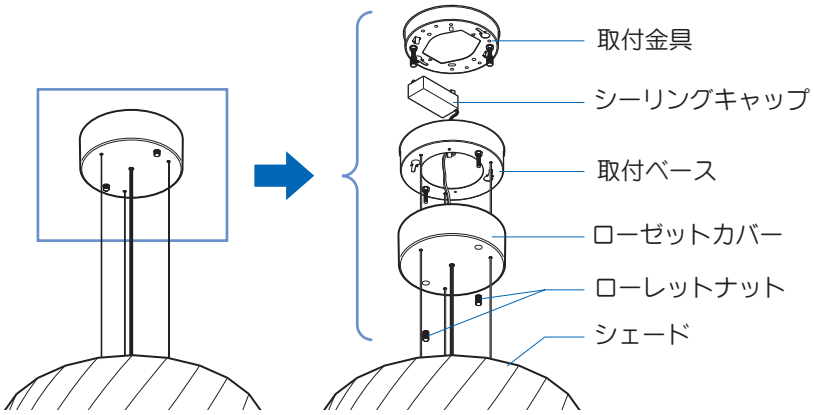
ワイヤーを束ねているビニールタイ（2 ヶ所）をはずします。

お願い

● ワイヤーを絡ませないよう、以降の取り扱い時は十分ご注意ください。

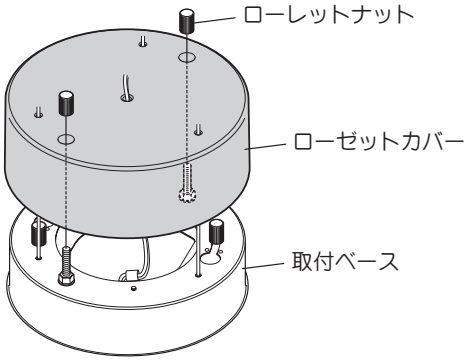
2 取付金具をはずします。

取付金具などの取り付けに使用する部品は、仮組みされた状態で梱包されています。
取り付けの前にこれらの部品を取りはずします。

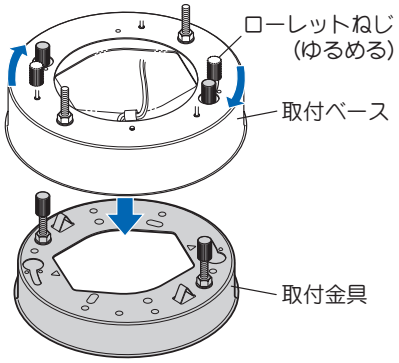


1） ローゼットカバーを固定しているローレットナット 2 本をはずし、ローゼットカバーをはずします。

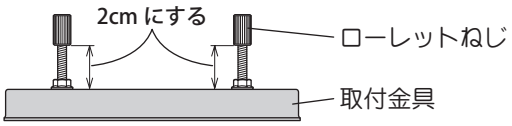
※ はずしたローレットナットは取り付けの際に使用しますのでなくさないでください。



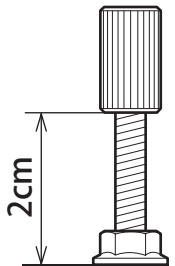
2） 取付ベースを固定しているローレットねじ 2 本をはずれない程度にゆるめ、取付金具を時計回りに回してだるま穴から取付ベースを取り出します。



3） 取付金具のローレットねじ 2 本に「原寸大ゲージ」をあてがい、下図に示す部分の間隔が 2cm になるよう調整してください。



原寸大ゲージ



取り付けかた

1 取付金具を天井に取り付けます。

※ 配線器具の形状により、取り付けかたおよび使用するねじが異なります。

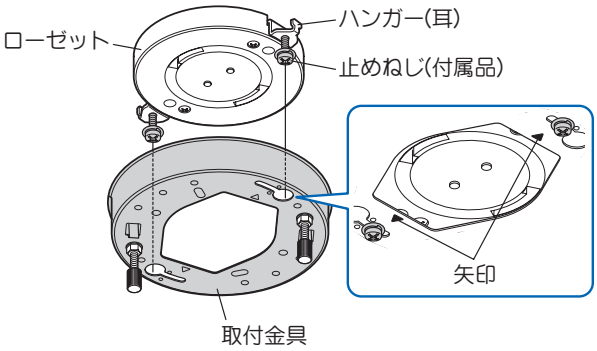
■ハンガー（耳）がある場合…「止めねじ」を使います。
■ハンガー（耳）がない場合…「取付ねじ」を使います。

ローゼット　配線器具にハンガー（耳）がある場合

1） 配線器具のハンガー部分に付属品の止めねじ 2 本を半分ほどねじ込みます。

2） 取り付けた止めねじに取付金具のだるま穴を通し、時計回りに▲印の位置まで回します。

3） 止めねじを増し締めして取付金具をしっかりと固定します。

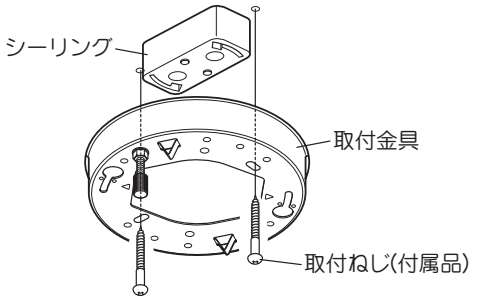


シーリング　配線器具にハンガー（耳）がない場合

取付金具の長穴 2 ヶ所に付属品の取付ねじ 2 本をねじ込み、しっかりと固定します。

お願い

重量に耐えうる場所に確実に取り付けてください。



2 天吊りワイヤー 3 本の長さを調整します。

お願い

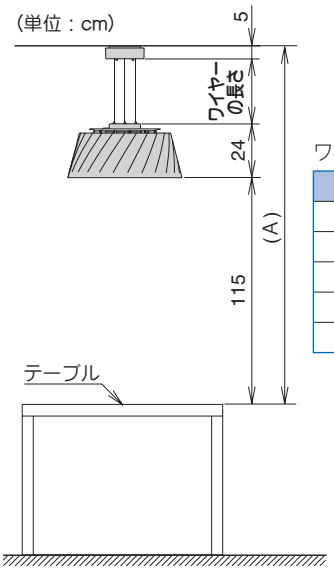
製品下端からテーブル面までの高さを 115cm 以下にしないでください。火災の原因になるおそれがあります。
またその際、なるべく 115cm に近い高さとなるよう調整してください。製品の脱油、脱臭効率が悪くなるおそれがあります。

1） テーブル面から製品下端までの高さが 115cm 以上となるワイヤーの長さを算出します。

天井からテーブル天面までの高さ（A）を測ります。
（A）から 144cm（B）* を引いた数値がワイヤーの長さとなります。

*（B）＝ 115 ＋ 24 ＋ 5

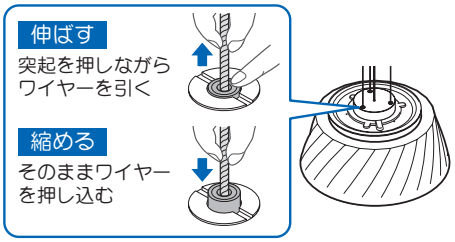
例）（A）が 170cm の場合、ワイヤーのおおよその長さは
170 － 144 ＝ 26cm となります。



ワイヤーの長さ（例）

(A)	ワイヤーの長さ
160cm	16cm
170cm	26cm
180cm	36cm
190cm	46cm
200cm	56cm

2） 天吊りワイヤー 3 本を、前記 1）で求めた長さに調整します。
ワイヤーを伸ばすには、ワイヤー根元の突起を押しながらワイヤーを引っ張ります。
縮めるときはそのまま中に押し込んでください。



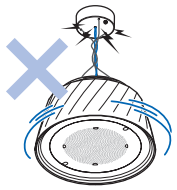
ワイヤー長さの微調整や本体の水平出し、および電源コードの長さ調整などは、本体取り付け後におこないます（11 ページ手順 6）。

3 本体を取り付けます。

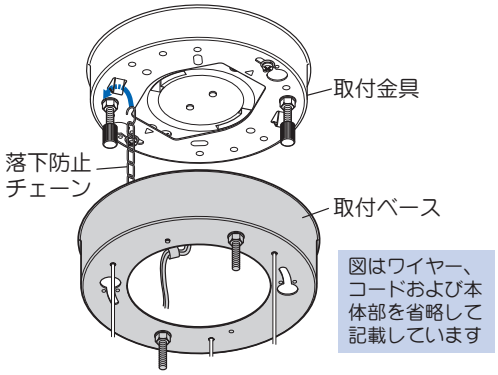
⚠注意

回転禁止

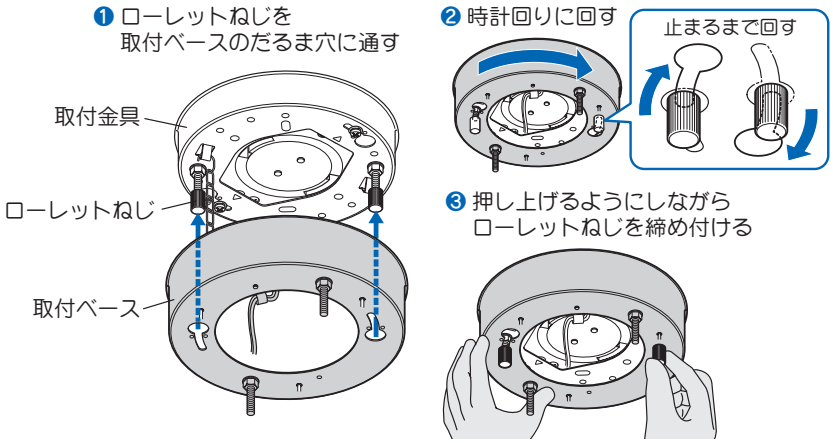
● 取り付け後は本体を回さないこと
配線やワイヤーが製品にからまり製品の故障につながるおそれがあります



1） 本体を支えながら取付ベースをしっかりと持って取付金具の近くまで持ち上げ、取付ベース内にある落下防止チェーンを取付金具の引掛け穴に引っ掛けます。
※ 力に自信のない方は、2 人で作業をおこなってください。

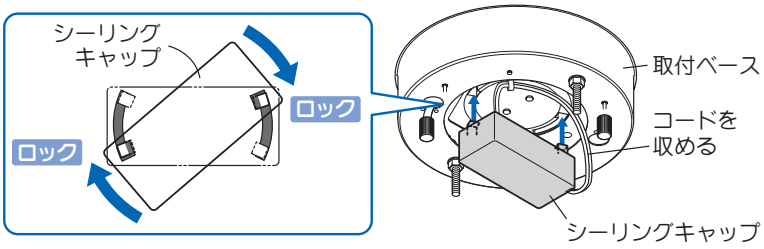


2） 取付ベースのだるま穴に取付金具の 2 本のローレットねじを通して時計回りに止まるまで回し、ローレットねじでしっかりと固定します。



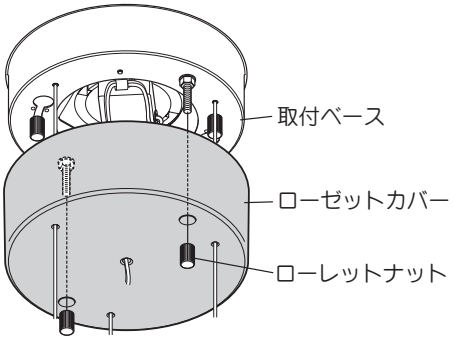
4 シーリングキャップを取り付けます。

配線金具にシーリングキャップをしっかりと接続し、余ったコードを取付ベース内に収めます。



5 ローゼットカバーを取り付けます。

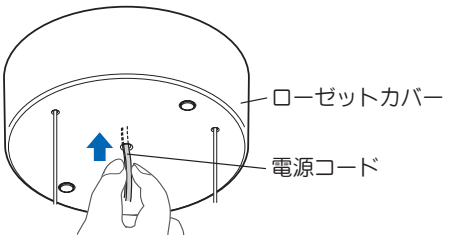
ローゼットカバーを取付ベースにかぶせ、「製品の準備」手順 2 の 1）（9 ページ）ではずしたローレットナット 2 本で固定します。



6 ワイヤー、電源コードの長さを微調整します。

1） 本体が水平になるようワイヤー長を微調整します。
※調整のしかたは 10 ページ手順 2 の 2）をご覧ください。

2） 電源コードをローゼットカバー内に押し込んで収めます。



7 脱臭フィルター・脱煙フィルターを取り付けます。

お願い

● 脱臭フィルター・脱煙フィルターは、重ねる順番や表裏、方向などを間違えないよう十分確認の上取り付けてください。
※ フィルター側面および本体内面にはそれぞれ識別シールが貼ってあります。

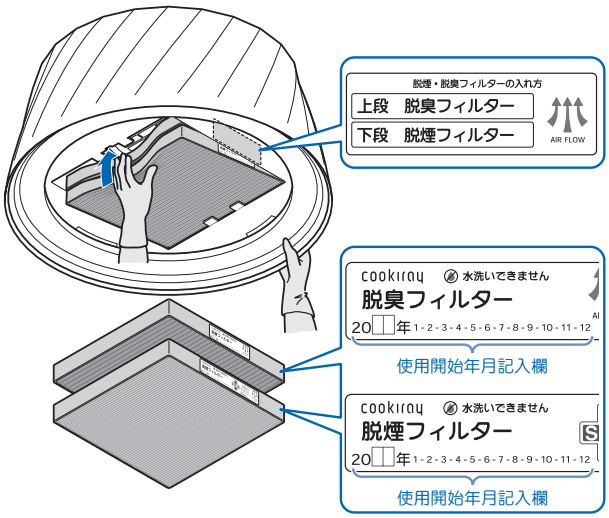
1） 付属品の脱臭フィルターと脱煙フィルターを取り出し、側面のラベルにそれぞれ使用開始年月を記載します。

※ 鉛筆などで濃く書くことをおすすめします。

2） 脱臭フィルターと脱煙フィルターを図の要領で重ねます。

3） フィルターをややたわませながら、図の向きで本体内に片側ずつ収納します。

※ 取り付け後、フィルターが本体両側のツメ内に確実に収まっていることを確認してください。



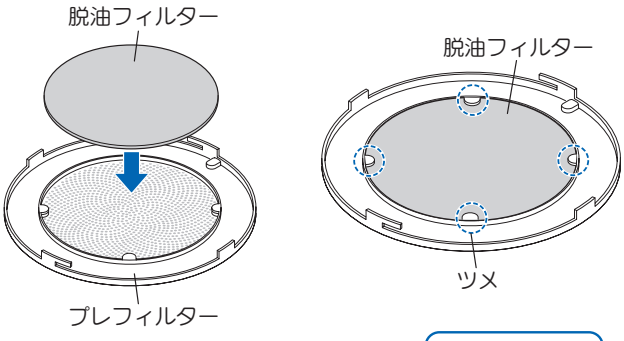
お願い

- 各フィルターが本体にしっかり取り付いていることを確認してください。
（斜めに取り付いていたり、脱煙・脱臭フィルターの間にすきまができないように取り付けてください。）
- **必ず脱臭フィルターが上側になり、かつ矢印が 2 枚のフィルターとも上向きになるように本体にセットしてください。**
誤った取り付けは脱臭・脱煙性能が悪化し、寿命も短くなることがあります。

8 プレフィルターを取り付けます。

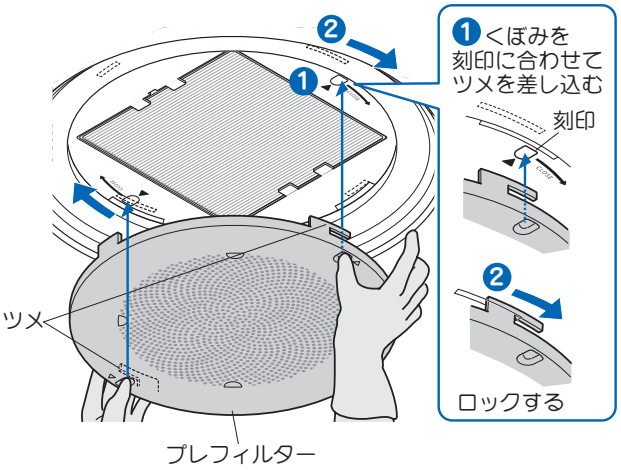
1） プレフィルターに、付属品の脱油フィルター（1 枚）を重ねます。

※ 脱油フィルターは 4 ヶ所のツメで固定します。



2） 本体の刻印とプレフィルターのくぼみ部分が合うようにしてプレフィルターのツメを差し込み、時計方向に回して固定します。

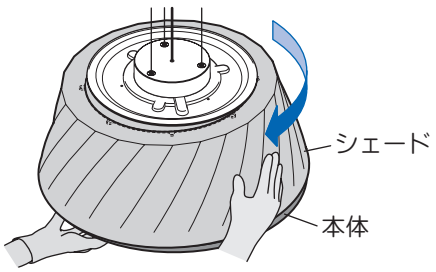
※ プレフィルターを軽く引くなどして、確実に取り付けられたことを確認してください。



取付完了後、製品の下端からテーブル天面までの高さが 115cm 以上あることを確認してください。

シェードが浮いている、ずれている場合は…

取付完了後、シェードが浮いていたり、ずれている場合は図のように本体下部に軽く手を添えながら、シェードをゆっくりと回して本体にはめてください。



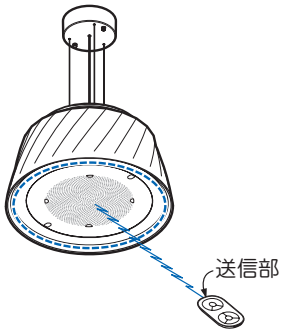
使いかた

クーキレイは、卓上調理用の「脱煙機能付照明」です。
卓上調理以外に使用した場合、フィルターに付着したにおいが感じられる場合があります。

本製品の操作はすべてリモコンでおこないます。

お願い

- 調理機器をお使いになるときは、必ずファンを運転してください。
- 本製品を操作する際は、必ずリモコンを本体の下面に向け、機器から 1m 以内で操作してください。



1 壁スイッチをオンにします。

照明が点灯します。

※ メモリー点灯機能により前回の光色（昼白色／電球色）と明るさで点灯します。

2 リモコンの操作スイッチ（右表参照）で、照明およびファンの運転をおこないます。

※ ファンの始動時、反動により本製品がわずかに回転することがありますが、使用上問題ありません。

3 ご使用後はリモコンの OFF スイッチを押して、ファンの運転を停止します。

4 主電源を切るときは壁スイッチをオフにします。

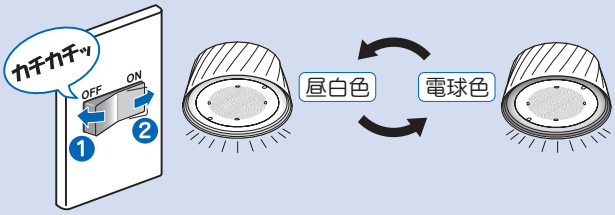
※ ファンの運転中に壁スイッチをオフにすると、反動により本製品が回転することがありますが、使用上問題ありません。

※ リモコンでの消灯および運転停止のスタンバイ状態では待機電力約 0.5W を消費します。

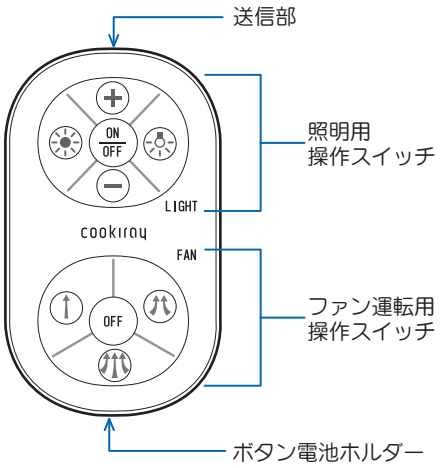
壁スイッチで昼白色と電球色を切り替える

点灯状態から壁スイッチを素早く（約 2 秒以内）
オフ→オンすると光色を切り替えることができます。

※ 明るさは全灯（100%）となります。



■ リモコンのはたらき



[操作スイッチ]

LIGHT（照 明）	
ON/OFF	押すたびに点灯（メモリー点灯）・消灯します。 メモリー点灯 消灯直前の調光・調色状態を記憶し、その状態で点灯します。
−	押すたびに明るさが暗くなります（5 段階）。 （100%→ 80%→ 50%→ 30%→ 10%） 10%の状態で押すと「ピピッ」と音が鳴り、明るさは変化しません。
＋	押すたびに明るさが明るくなります（5 段階）。 （10%→ 30%→ 50%→ 80%→ 100%） 100%の状態で押すと「ピピッ」と音が鳴り、明るさは変化しません。
☀	昼白色で点灯します。
☀	電球色で点灯します。
FAN（ファンの運転（風量切り換え））	
↑	静かに運転したいときや煙の少ない調理時。
↑↑	通常の調理のとき。
↑↑↑	油や煙の多い調理のとき。
OFF	運転を停止します。（照明は消えません。）

お手入れのしかた

⚠警告

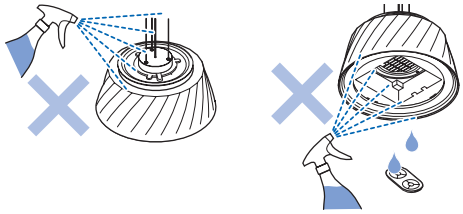
ブレーカーを切る

● お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ること
感電やけがをするおそれがあります

分電盤

水かけ禁止

● リモコンや電気部品（モーター・基板等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと
ショート・感電のおそれがあります



⚠注意

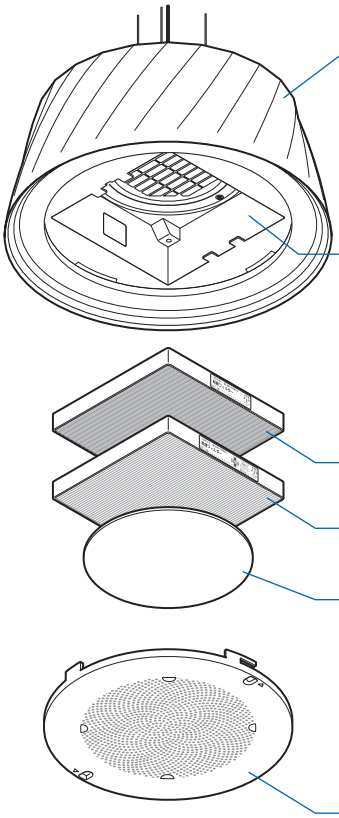
水かけ禁止

● お手入れの際などに、吹出し口から中に物を入れたり、水や洗剤をかけないこと
故障の原因になります

取付注意

● お手入れの際にはずしたフィルターや部品の取り付けは確実におこなうこと
落下によりけがをするおそれがあります

お手入れする個所・お手入れの時期について



● シェード

お手入れ時期　こまめにおそうじしてください

お手入れ方法　「プレフィルターおよび本体のお手入れ」（16〜17ページ）をご覧ください

● 製品内面

お手入れ時期　脱臭・脱煙フィルター交換時におそうじしてください

お手入れ方法　「プレフィルターおよび本体のお手入れ」（16〜17ページ）をご覧ください

● 脱臭フィルター　交換目安　およそ１年

● 脱煙フィルター　交換目安　およそ１年

● 脱油フィルター　交換目安　汚れたら交換

お手入れ時期　「交換目安」を基準に定期的に交換してください

お手入れ方法　「脱油・脱煙・脱臭フィルターの交換のしかた」（17〜18ページ）をご覧ください

● プレフィルター

お手入れ時期　こまめにおそうじしてください

お手入れ方法　「プレフィルターおよび本体のお手入れ」（16〜17ページ）をご覧ください

お手入れの際のお願い

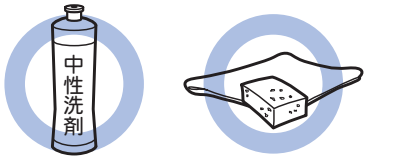
おそうじはこまめにする

・油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で表面が変質し、劣化の原因になります。

中性洗剤を使う

・おそうじの際には台所用中性洗剤をご使用ください。それ以外のものを使用されますと変色したり、キズがついたり、はがれたりするおそれがあります。
汚れがひどく、アルカリ性合成洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。

お手入れに使用できるもの



中性洗剤　やわらかい布・スポンジ

次のものは使わない（製品を傷める原因）

シンナー・ベンジン　みがき粉　洗剤　タワシ　スポンジの硬い面

熱湯は変形のもと

・60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

フィルターは専用のものを使う

・一般市販品をご使用になりますと通気抵抗が大きくなり、吸い込みが悪くなります。
また、音が大きくなったり、故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

食器洗い乾燥機は使用しない

・　取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。変形するおそれがあります。

お願い

・　フィルターが汚れた場合は、新しいフィルターと交換してください。
・　脱油フィルター・脱臭フィルター・脱煙フィルターは、水洗い・洗浄および掃除機などでのお手入れはできません。
汚れた場合は、新しいフィルターに交換が必要です。（20 ページ参照）

プレフィルターおよび本体のお手入れ

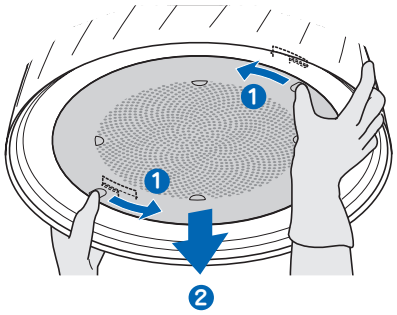
こまめにおそうじしてください。
プレフィルターの目詰まりを放置すると、吸い込み不良や異音・振動の原因になります。
また、油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で表面が変質して劣化の原因にもなります。
早めにおそうじいただきますと、汚れが簡単に落とせますし、表面の劣化も防げます。

お願い

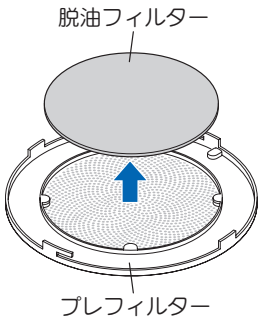
- 取りはずしの際は、プレフィルターに油がたまっている場合がありますので、油ダレに十分ご注意ください。
- プレフィルターのお手入れの際は、プレフィルターを変形させないようにご注意ください。
  変形させてしまった場合、プレフィルターが取り付かなくなるおそれがあります。

■ プレフィルターの取りはずし

本体を押さえながらプレフィルターの 2 ヶ所のくぼみに指を入れて反時計回りに回し、本体から 4 ヶ所のツメをはずして取りはずします。

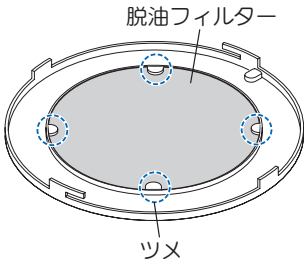


プレフィルター内面には脱油フィルターが取り付いています。
交換のしかたは 17 ページをご覧ください。



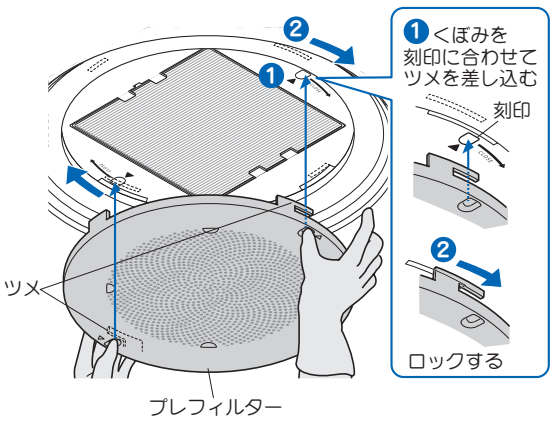
■ プレフィルターの取り付け

1） プレフィルターに、付属品の脱油フィルター（1 枚）を重ねます。



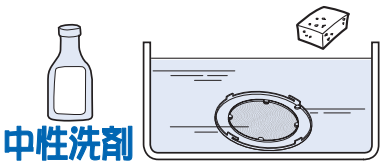
2） 本体の刻印とプレフィルターのくぼみ部分が合うようにしてプレフィルターのツメを差し込み、時計回りに回して固定します。

※ プレフィルターを軽く引くなどして、確実に取り付けられたことを確認してください。



■ プレフィルターのお手入れ

（汚れたらその都度お手入れしてください。 目安：１ヶ月に１回程度）
中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸したのち、表面のやわらかい布やスポンジなどで洗ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気を取ってから取り付けてください。

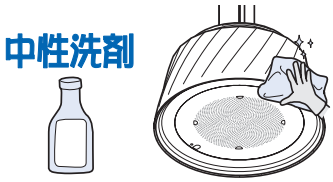


お願い

- プレフィルターは必ず本体から取りはずしてお手入れをしてください。
- はずしたプレフィルターは平らな面でお手入れしてください。変形・キズの原因になります。
- プレフィルターは食器洗い乾燥機に入れないでください。変形の原因になります。

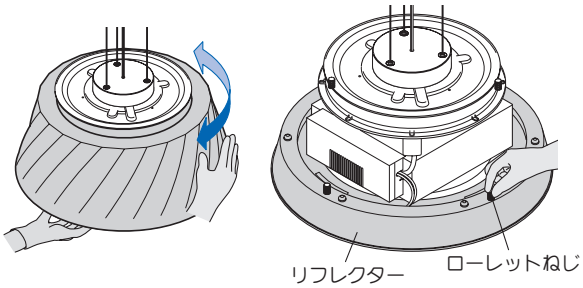
■ 本体のお手入れ

（汚れたらその都度お手入れしてください。 目安：１ヶ月に１回程度）
ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をやわらかい布に含ませ、よく絞ってから汚れをふき取ってください。
その後、洗剤が残らないように乾いたやわらかい布でよくふき取ってください。



- 本体内に虫やゴミなどが入った場合は、シェードを持ち上げ、リフレクターのローレットねじをはずして取り除くことができます。
  シェードは本体下部に軽く手を添え、いずれかの方向に回して持ち上げます。

  * 取り除いた後は、シェードを本体にきちんとはめてください。（12 ページ参照）



⚠注 意

注 意

● シェード内部のお手入れをする際は本体やLED 光源が十分冷めてからおこなうこと
やけどをするおそれがあります

※ 完了後はブレーカーを入れてください。

各フィルターについて

脱臭フィルター、脱煙フィルター、および脱油フィルターの水洗いはできません。汚れた場合は新しいフィルターに交換が必要です。

※ フィルターのご購入につきましては、「**innoinno オンラインショップ**」でご購入いただけます（20 ページ参照）。

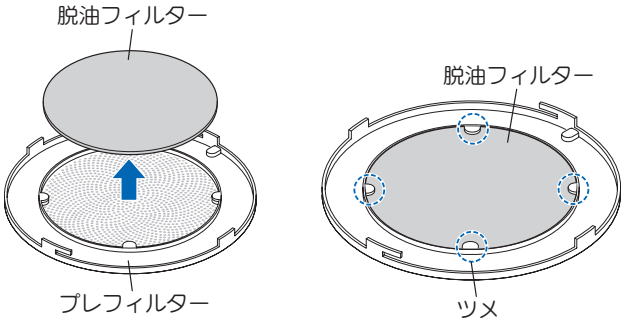
脱油・脱煙・脱臭フィルターの交換のしかた

■ 脱油フィルター

1 **プレフィルターをはずし（16 ページ参照）、汚れた脱油フィルターを交換します。**

※ 脱油フィルターは 4 ヶ所のツメで固定されています。

2 **プレフィルターを本体に取り付けます。（16 ページ参照）**

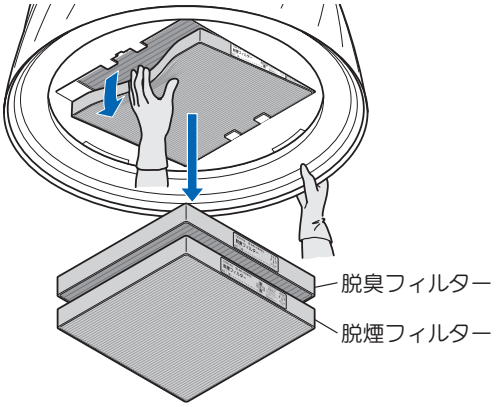


■ 脱煙・脱臭フィルター

1 プレフィルター（脱油フィルター付）をはずします。（16 ページ参照）

2 脱臭フィルター・脱煙フィルターを交換します。

片手で本体を軽く押さえながら、フィルターを矢印の方向にややたわませるようにしてツメからはずします。



お願い

- 脱臭フィルター・脱煙フィルターは、重ねる順番や表裏、方向などを間違えないよう十分確認の上取り付けてください。
  ※ フィルター側面および本体内面にはそれぞれ識別シールが貼ってあります。

3 脱臭フィルター・脱煙フィルタ―を取り付けます。

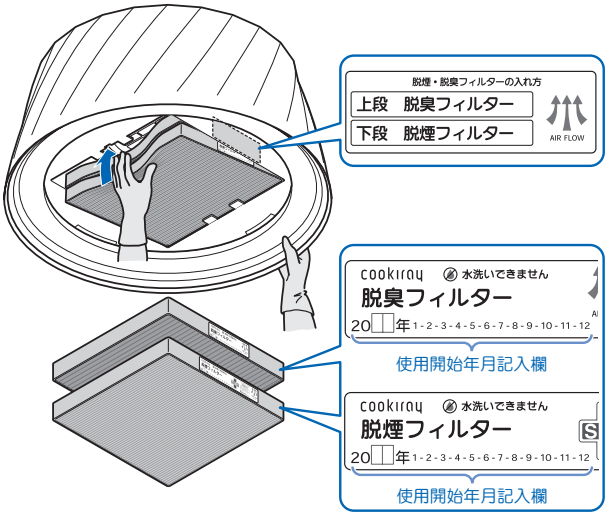
1） 付属品の脱臭フィルターと脱煙フィルターを取り出し、側面のラベルにそれぞれ使用開始年月を記載します。

※ 鉛筆などで濃く書くことをおすすめします。

2） 脱臭フィルターと脱煙フィルターを図の要領で重ねます。

3） 片手でシェードを軽く押さえ、フィルターをややたわませながら、図の向きで本体内に片側ずつ収納します。

※ 取り付け後、フィルターが本体両側のツメ内に確実に収まっていることを確認してください。



お願い

- 各フィルターが本体にしっかり取り付いていることを確認してください。
  （斜めに取り付いていたり、脱煙・脱臭フィルターの間にすきまができないように取り付けてください。）
- **必ず脱臭フィルターが上側になり、かつ矢印が 2 枚のフィルターとも上向きになるように本体にセットしてください。**
  誤った取り付けは脱臭・脱煙性能が悪化し、寿命も短くなることがあります。
- 使用済みのフィルターは、各自治体のごみ分別方法に従い、廃棄してください。

4 プレフィルター（脱油フィルター付）を取り付けます。（16 ページ参照）

故障かなと思ったら

修理を依頼されるまえに…次の点をもう１度お調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
● **リモコンのスイッチを押してもファンが回らない。** ● **リモコンのスイッチを押しても照明がつかない。**	● リモコンの電池が切れている。 ● リモコンの発信部が本体受光部の方を向いていない。 ● 壁などに取り付いた電源スイッチがオフになっている。 ● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。	● リモコンの電池を交換する。(7 ページ参照) ● リモコンを本体受光部に向けて操作する。(13 ページ参照) ● 電源スイッチをオンにする。 ● 分電盤のブレーカーを「入」にする。
● **照明がつかない。**	● コネクターの接触不良か、コネクターがはずれている。	● 修理を依頼する。(20・21 ページ参照)
● **動作音が大きくなった。** ● **吸い込みが悪くなった。** ● **振動が大きくなった。**	● 市販のフィルターなどを重ねている。 ● プレフィルターが汚れて目詰まりしている。 ● 脱油フィルターが汚れて目詰まりしている。 ● 脱煙・脱臭フィルターが使用期間を過ぎている。(使用頻度が多い場合は交換のめやすよりも早く劣化する場合があります。) ● フィルターの取り付けが不十分。	● 市販のフィルターをはずす。 ● プレフィルターをそうじする。(16・17 ページ参照) ● 脱油フィルターを新しいものに交換する。(17 ページ参照) ● 脱煙・脱臭フィルターを新しいものに交換する。(18 ページ参照) ● フィルターを取り付け直す。(17・18 ページ参照)
● **吸い込みが悪い。**	● エアコンや窓からの風があたっている。	● 風があたらないようにする。
● **振動が大きい。** **異音がする。**	● ファンが芯ずれしたり、傾いて回転している。(製品に強い衝撃が加わった場合など)	● 修理を依頼する。(20・21 ページ参照)
● **煙が取れない。** **部屋に煙が充満する。**	● 油煙の多い調理をおこなっていたり、料理が焦げている。 ● 脱煙・脱臭フィルターが使用期間を過ぎている。(使用頻度が多い場合は交換のめやすよりも早く劣化する場合があります。)	● 窓を開けるなど、換気をおこなう。 ● 脱煙・脱臭フィルターを新しいものに交換する。(18 ページ参照)
● **本体のにおいが気になる。** ● **においが取れなくなったり、天井に汚れが付くようになった。**	● プレフィルター、本体が汚れている。 ● 脱油フィルターが汚れている。 ● 頻繁に焼肉や焼き魚など強いにおいのある調理をおこなっている。 ● 脱煙・脱臭フィルターが使用期間を過ぎている。(使用頻度が多い場合は交換のめやすよりも早く劣化する場合があります。)	● 製品のお手入れをする。(16･17 ページ参照) ● 脱油フィルターはにおいが気になりだしたら交換してください。(17 ページ参照) ● においの強い調理では、お部屋の換気と併用していただくことをおすすめします。(※燃焼器具を使用する場合は必ず換気してください。) ● 脱煙・脱臭フィルターを新しいものに交換する。(18 ページ参照)
● **本体から「ピピピッ」という音が鳴りファンが回らない。**	● ファンの回転に異常がある。 ● モーターが故障している。 ● 配線（コネクター）が抜けている。	● 修理を依頼する。(20・21 ページ参照)

アフターサービス（必ずお読みください）

脱臭フィルター、脱煙フィルター、脱油フィルターの交換について

フィルターの交換時期は本製品のご使用頻度により異なりますが、交換目安は脱臭フィルター、脱煙フィルターとも約１年です。
脱油フィルターは汚れたら交換してください（脱油フィルターは５枚付属しています。）。

※ 交換の際は、各フィルターともに本製品専用のフィルター（別売品）をご使用ください。

交換用フィルター

品　名	型　番	価　格
脱臭フィルター（1 枚）	DFC-A25253	￥1,800（税抜）
脱煙フィルター（1 枚）	SFC-A25253	￥2,800（税抜）
脱油フィルター（10 枚セット）	GFC-27	￥1,600（税抜）

使用済みフィルターの廃棄方法について

各フィルターの材質について	脱臭フィルター	ポリエステル、ポリオレフィン、活性炭
	脱煙フィルター	ポリプロピレン、ポリエステル
	脱油フィルター	難燃性ポリエステル

お願い
使用済みのフィルターは、各自治体のごみ分別方法に従い、廃棄してください。

フィルターご購入は「**innoinno オンラインショップ**」まで

オンラインショップ　**http://www.innoinno-shop.jp**

補修用性能部品の最低保有期間

● 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切り後６年保有しています（交換用フィルターを除く）。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または**富士工業株式会社「お客様ご相談窓口」**まで
お問い合わせください。

● 製品の保証期間は、お買い上げ後取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常なご使用状態において１年間です。
ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。（詳しくは保証書をご覧ください。）

(1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
(2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

富士工業株式会社
「お客様ご相談窓口」

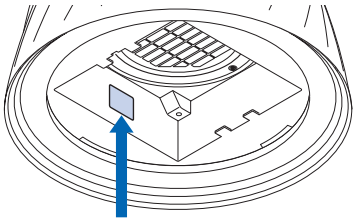
0120-071-686
お問い合わせ受付時間　9：00 ～ 18：00
（土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く）

修理を依頼されるときは

19 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容　お買い上げの際に記入しておくとサービスを依頼されるときに便利です。

品　　名	脱煙機能付照明
型　　名	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	



型名は本体内面の上図に示す位置に表示してあります。

愛情点検

★長年ご使用の製品の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 運転中に異音や振動がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理依頼について　修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お客様メモ

購 入 店 名　　電話　（　　）

ご購入年月日　　平成　　年　　月　　日

仕 様

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	照明の消費電力 (W)	速調	消費電力 (W)	風量 (m^3/h)	騒音 (dB)
100	50/60	35（最大）	急速	18	190	49
			強	13	160	46
			弱	8	110	40

消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。

騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。

本製品に使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

- LED 照明の光源寿命は 40,000 時間です（照明器具の寿命とは異なります）。
  光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の 70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保　証　書

出張修理

型名　C-BE511 / C-PT511

保証期間	1年間	★お買い上げ日	年　月　日
★お客様	ご住所	〒□□□-□□□□	
	お名前	様　TEL　(　)	
★販売店	住所		㊞ または サイン
	店名	TEL　(　)	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理させていただきます。
2．なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3．つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
　(1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
　(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
　(3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。小動物や虫の行為による故障および損傷。
　(4) 本書のご提示がない場合。
　(5) 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
　(6) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
　(7) 車輌、船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
　(8) 消耗部品（電球など）の交換。
　(9) 取扱説明書に記載された方法以外の取付内容に起因する故障および損傷。
　(10) 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6．ご転居・ご贈答等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、本書の『お客様ご相談窓口』にご相談ください。
7．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

保証の例外　24時間連続点灯など、1日20時間以上の長時間使用の場合、保証期間は半分となります。

お客様へ　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは本書「アフターサービス」の項をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

修理記録	年月日	修理内容	担当者

販売元：富士工業販売株式会社　〒252-0206　神奈川県相模原市中央区淵野辺２丁目１－９

製造元：富士工業株式会社　お客様ご相談窓口　0120-071-686

各フィルターご使用開始日 各フィルターの使用期間の目安となりますのでご記入ください。

脱煙フィルター	脱臭フィルター	脱油フィルター
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日
年　月　日	年　月　日	年　月　日

各フィルターのご購入は「**innoinno オンラインショップ**」までお願い致します（20 ページをご覧ください）。

安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して８～ 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
  ※ 使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯。（JIS C8105-1 による）
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電などに至るおそれがあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

『フィルター』など別売品のご購入は

innoinno オンラインショップ　http://www.innoinno-shop.jp

商品に関するお問い合わせは　０４２－７５３－１３１９
受付時間 ９：００～１８：００（土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く）

お客様ご相談窓口　０１２０－０７１－６８６
受付時間 ９：００～１８：００（土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く）
〒 252-0206　相模原市中央区淵野辺２丁目１－９

INNOINNO